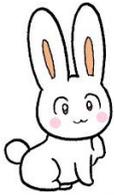


アイアイハウス×きょうされん



亀さん、今回はちょっとは話が進むのかな？

どうだろうね、まああたたかく見守ろうよ！！



総合施設長(粟津)

所長、新年明けましておめでとうございます。今年もこの『アイアイハウス×きょうされん』をよろしくお願いいたします！

明けましておめでとう。今年も楽しくやりたいね！じゃあ早速始めようか！

はい！前回きょうされんの会長が連絡をくれて初期のアイアイハウスを助けてくれた話をさせていただきましたが、そもそもきょうされんとはどういう団体なんですか？

一言で言うのはちょっと難しいし長くなるで。

はい、前回で長いには慣れました。

養護学校の在校生の親御さんたちが、自分達の子供が卒業した後に通える場所を作りたいという願いから自分たちで作った通える場所を「共同作業所」と言っていたんや。

アイアイハウスも盲学校の生徒さんのご家族や関係者の方が卒業後の進路のために作られたんですね。同じですね。

そうや。そしてその「共同作業所」同士で助け合ったり情報交換したりするために1977年8月6日に設立されたのが「共同作業所全国連絡会」略して共作連（きょうされん）や。今の「きょうされん」のことやな。

アイアイハウスは発足前の設立準備会の頃にきょうされんに加盟したということでしたが、その頃どのようなことをしていたんですか？

それはな、他の作業所に見学に行って、どうやったら仲間の豊かな取り組みや発達保障ができるのか、どうやったら作業所を安定して運営できるのかななどを勉強されてたようや。

イメージではきょうされんは要求運動ばかりしている印象がありましたが、設立当初から運営や実践のこともやっていたんですね。



上京アイアイハウス職員(丸山)
入職4年目

